

平成27年度行政事業レビューシート (内閣府)

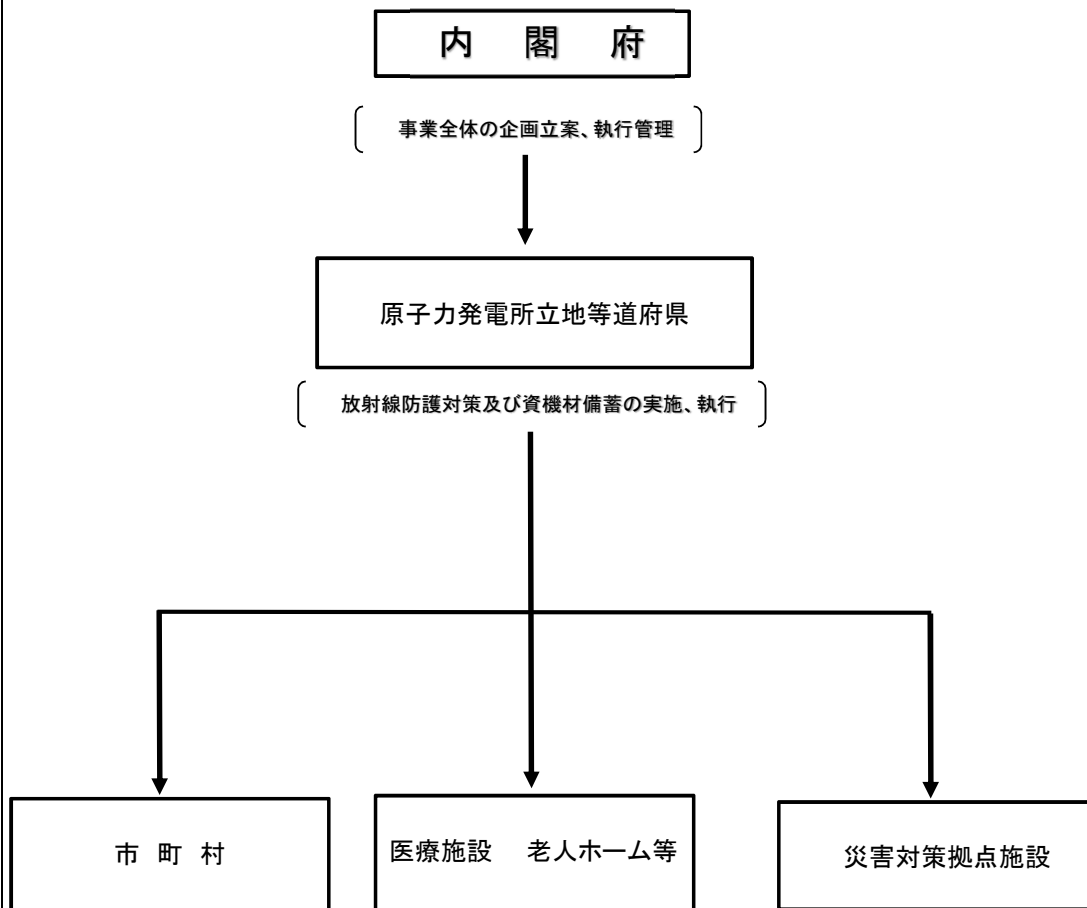
事業名	原子力災害対策事業			担当部局庁	政策統括官(原子力防災担当)	作成責任者		
事業開始年度	平成26年度	事業終了(予定)年度	平成27年度	担当課室	政策統括官(原子力防災担当)	参事官 森下 泰		
会計区分	一般会計			政策・施策名	39 原子力災害対策の充実・強化 (政策11-施策①)			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	原子力災害対策指針、「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」(平成26年12月27日閣議決定)			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	原子力緊急事態における、原子力防災対策の一層の充実・強化を図るため、原子力発電施設立地等道府県が講じる即時避難が困難な要援護者に対して、病院、介護施設等の屋内退避施設に実施する放射線防護対策事業を支援する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	<p>原子力発電施設の立地道県等が、原子力規制委員会が策定した原子力災害対策指針等に基づき行う、病院、介護施設等に入所しており早期の避難が容易でない要援護者、住民等が一時的に退避できる施設を確保するため、病院、介護施設、公民館等への放射線防護対策事業及びH24年度並びにH25年度で実施した発電所から10km圏内の放射線防護対策施設に対して、要援護者が屋内退避の実施に必要な資機材、物資の備蓄の事業を支援する。</p> <p>また、原子力災害対策拠点施設であって、緊急事態が発生した場合に自治体職員等が即時避難することなく緊急時対応を実施する必要があるものについて、放射線防護対策の事業も支援する。</p> <p>原子力災害対策施設整備費事業は、平成26年度の行政事業レビューの公開プロセスにおいて、「一旦廃止すべきとの結論であったが、緊急性の高い施策と認識されるので早急に再調整して対処すべき」との、取り纏めコメントがあった。このコメント及び「選定基準を明確にすべき」等の指摘事項を踏まえ、対象設備を緊急時に即時避難が求められるPAZ圏内を含む原子力発電所から10km圏内にある施設を対象とすると共に、施設の耐震基準満たされていること及び耐津波性が十分考慮されていること等を対象要件とした。</p>							
実施方法	補助、交付							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	9,000	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	9,000	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	▲9,000	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	0	0	0	9,000	0	
	執行額	0	0	0	-	-		
	執行率(%)	-	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度	
	要援護者等が避難する屋内退避施設等に対して計画とおり放射線防護対策事業を実施する。	放射線防護対策化の完了施設数。	成果実績	完成施設数	-	-	0	
			目標値	施設数	-	-	36	36
			達成度	%	-	-	0%	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度	
	緊急時対応を行う原子力災害対策拠点施設に対して計画とおり放射線防護対策事業を実施する。	放射線防護対策化の完了施設数。	成果実績	完成施設数	-	-	0	
			目標値	施設数	-	-	2	2
			達成度	%	-	-	0%	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度	
	要援護者が放射線防護対策施設での屋内退避に必要な資機材、物資の備蓄を行う	資機材、物資の備蓄済み施設数	成果実績	備蓄施設数	-	-	0	
			目標値	施設数	-	-	134	134
			達成度	%	-	-	0%	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	要援護者施設等の放射線防護対策工事の実施施設数。		活動実績	完成施設数	-	-	0	
			当初見込み	施設数	-	-	36	36

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	活動実績	当初見込み					
原子力災害対策拠点施設の放射線防護対策化の施設数	活動実績	完成施設数	-	-	0		
	当初見込み	施設数	-	-	2	2	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	活動実績	当初見込み					
資機材、物資の備蓄施設数	活動実績	配備数	-	-	-		
	当初見込み	施設数	-	-	-	134	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	/						
		計算式		/			
平成27・28年度予算内訳 (単位：百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由			
	-	-	-				
	計	0	0				

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	事業対象施設が避難計画に位置付けられ放射線防護事業の必要性を確認した。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	自治体の避難計画で位置付けられている施設を対象としており、地域実情を踏まえながら事業を執行することが効果的。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	原子力防災対策に必要となる基盤整備として、要援護者対策の整備、充実を図るものである。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	○原子力発電施設等緊急時安全対策交付金は、原子力災害から周辺住民の安全を確保するためには継続的かつ不断の対策を講じる必要がある緊急時連絡網整備や防災活動資機材整備等について支援を行う事業であり、引き続き見直しが進められる原子力災害対策指針等を踏まえた支援を実施することが可能となっている。緊急性が認められる地域における放射線防護対策を実施する本補助事業とは役割が異なる。	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	政策統括官(原子力防災担当)	"0057	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金		
点検・改善結果	点検結果	本事業を実施に当たっては、H26年度の行政事業レビューの指摘事項を踏まえ、交付対象となる施設の立地要件、耐震性、耐津波性、気密性等の施設要件を定め対象施設を選定し金額を決定した。 なお、全額を平成27年度に繰り越したことから、執行後、点検、評価を行う。			
	改善の方向性	-			
外部有識者の所見					
予算全額の執行が平成27年度であることから、それまでの間に、交付先、予算により助成を計りたい事業が適切に選択されているかを、十分に調査し、内部で検証するのが望ましい。					
行政事業レビュー推進チームの所見					
予終了	(本事業が平成27年度の執行をもって終了するが、予算を繰り越したことから来年も外部有識者の点検を依頼する予定の事業) 外部有識者の所見を踏まえ、交付先、予算により助成を図りたい事業が適切に選択されているかを、十分に調査し、内部で検証すべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
予定通り終了	今後、額の確定等を通じて、交付先、予算により助成を図りたい事業が適切に選択されているかの調査・確認を行う。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	"0014		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

(イメージ)



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

A.

E.

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					